

このようなニーズはありませんか？

- 地域コミュニティの場を安価につくりたい（小規模～大規模）
- 集客施設に、人が滞留する場所をつくりたい
- 子育て支援、小中高生のためのスペースをつくりたい
- 図書館施設にプラスしたコーナーをつくりたい

地域活性化を
マンガ本  で
お手伝いします

※「くまもとマンガ協議会」とは

熊本県「マンガ県くまもと」方針のもと、熊本大学 + 熊本日日新聞社を中心に熊本市・合志市・湯前町などの多数の自治体・銀行・NPO・民間団体を含め 60 以上の団体で構成。地域と連携したマンガの活用と保存を KMM ネットワークとして構想。

Q マンガ本での地域活性化にはどんな実例がありますか？

小規模例 熊本県内の図書館や公民館、観光地のスペースに自由に閲覧可の数百～数千冊のマンガ単行本を設置しました。
「人吉市 くまりば」「宇城市 eee ルーム うきのぼ」「南阿蘇村複合施設 LOOP みなみあそ」「上辺田見自治会」など

大規模例 合志マンガミュージアム・湯前まんが美術館など
(マンガ閲覧・マンガ原画展示施設)

Q どんなマンガがありますか？

少年・少女向けマンガや大人・青年向け社会派マンガ、地域出身の作者や地域にまつわるマンガなど、年代やジャンルを問わずスペースの用途にあわせて選択できます。内容の相談も承ります。

Q 何をお手伝いしてもらえますか？

県内から集まったマンガの単行本の数万冊プールから、各施設に合ったマンガ単行本を寄贈や貸与できます。
集客のための貴重本（展示用博物資料）の寄託も可能です。



Q どんな負担が必要ですか？

スペースと本棚があれば OK です。寄贈本は本棚管理も不要です。



お問い合わせ：くまもとマンガ協議会

<https://kumamoto-manga-kyougikai.com/>

